

## 地域人材ネット

「まちおこしに終わりなし」持続可能な地域を創るために

木村 聡

( きむら さとし )

①八戸せんべい汁研究所 ②VISITはちのへ ①所長 ②次長兼物産振興課長



○ 登録者情報  
所在地

青森県八戸市

## 略歴

- 2003年(平成15年) 市民ボランティア団体「八戸せんべい汁研究所」を設立、せんべい汁の全国的なプロモーション活動を始め。汁`研設立時より事務局長を務める。
- 2006年(平成18年) 八戸せんべい汁研究所の企画・主催により、「B級ご当地グルメの祭典『B-1グランプリ』」(当初の名称)を開催。この分野では初の全国規模開催ということで、マスコミ・関係者の注目を集める。同時に食によるまちおこしに取り組む団体の全国組織「愛Bリーグ」(B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会/当初の名称)を立ち上げる。
- 2007年(平成19年) 財団法人八戸地域地場産業振興センターを退社。(9月末)  
「B級ご当地グルメ・ネットワークス(株)」を設立。(11月)
- 2008年(平成20年) 青森県三八地域県民局地域連携部内に設置された「八戸地域広域観光推進協議会」の観光コーディネーターとして任用。(2008年7月～)
- 2013年(平成25年) 「八戸観光コンベンション協会」の観光コーディネーターも兼務。
- 2016年(平成28年) 八戸せんべい汁研究所の総会(7月)にて2代目の所長に就任。
- 2016年(平成28年) 一般社団法人東北インアウトバンド連合の理事に就任(12月)
- 2019年(令和元年) 3月末で八戸観光コンベンション協会及び八戸地域広域観光推進協議会を解散し、新たに4月1日に地域連携DMO「一般財団法人VISITはちのへ」を設立、国内誘客物産課長に就任。
- 2020年(令和2年) 4月から一般財団法人VISITはちのへ次長兼物産振興課長を拝命。  
「第39回デーリー東北賞(デーリー東北新聞社)」「第19回あおぎん賞(青森銀行)」「地域づくり総務大臣表彰・団体表彰(総務省)」「地域再生大賞優秀賞(地方新聞社46誌と共同通信社)」「2012年B-1グランプリin北九州ゴールドグランプリ受賞」、その他

## 著書・論文等

## 〇「まちおこしに終わりなし」持続可能な地域を創るために

### 取組の内容

2003年11月に「八戸せんべい汁研究所」を立ち上げ、地元以外では全く知られていなかった八戸せんべい汁を活用し八戸を全国ブランドにして、街を元気にすることを目標に活動を続けている。「B-1グランプリ」を発案して2006年に八戸市で第1回大会を開催した。

本業では、2008年度から八戸広域観光推進協議会の観光コーディネーター、2013年度からは八戸観光コンベンション協会の観光コーディネーターも兼務して、地域ならではの体験型等の観光資源を整備して売り込みながら、地域全体の活性化に向けて取り組んできた。2016年からは、地域の観光と物産をブランディングして、地域の稼ぐ力を引き出すことを目指しDMOの立ち上げに奔走し、2019年4月には「一般財団法人VISITはちのへ」を設立、現在は次長兼物産振興課長として、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける物産振興事業に注力している。



コロナ禍での物産振興と収束後の誘客に  
「リモートレストラン」



国立公園の海岸を活用した「種差朝ヨガ」

## 実績

◎「八戸せんべい汁」による経済波及効果

2010年の調査で年間563億円(2010年度総務省調査) 直接効果376億円 間接効果187億円

◎「八戸せんべい汁」のメディア露出実績

年間100回以上(2010年市対応分のみ)テレビ等45回+雑誌等55回以上 広告・宣伝効果 1億円以上

(2010年度総務省調査)

◎「八戸せんべい汁」の認知度

2006年18.2% → 2014年79.1%(2014年八戸観光プロモーション基礎調査)

◎「八戸市」の経観光入込数

2002年380万人→2015年699万人(青森県観光入込客統計調査) 319万人増 +184%

## 工夫した点や苦勞した点

- ・自分たちも楽しみながら活動することで、次第に地域の人を巻き込み大きなうねりを創り出すこと。
- ・地元の人々の心に誇りを持たせたり、評価を高めるためには、地元以外の特に首都圏等大都市圏での評価を高めたり、話題を作って情報を拡散させることが必要。

## ひとつことPR

八戸せんべい汁研究所のキャッチフレーズである「まちおこしに終わりなし!!」は、持続可能な地域づくりを目指し続けるという意気込みです。

自分たちの街は自分たちが変えていくしかない。ただ住んでいる人には当たり前すぎることで、街の魅力の原石に気が付きにくい。その気づきとプロデュースについて、お手伝いができると思います。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

### 関連ホームページ

八戸せんべい汁研究所	<a href="http://www.senbei-jiru.com/">http://www.senbei-jiru.com/</a>
VISITはちのへ	<a href="https://visithachinohe.com/">https://visithachinohe.com/</a>

### 連絡先

メールアドレス	labo〔アットマーク〕senbei-jiru.com		
---------	-----------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。